

令和 7 年度第 1 回成田市環境審議会

【令和 7 年 8 月 6 日（水）】

環境審議会委員からの意見及び回答 （成田市一般廃棄物処理基本計画）

成田市環境部

番号	委員名	資料名
1	木村 容子 委員	2024(令和 6)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第 4・5 頁	
【意見・質問】 数字の桁数の違いで難しいとは思いますが、表の大きさがバラバラに感じます。 また、第 5 頁の下段に表の補足説明（キャプション）がまとめて配置されていますが、それぞれの表の下部に説明を配置する方が分かりやすいのではないのでしょうか。		
【回答】 表の大きさを修正しました。表の補足説明については、各内容が関連していることから、最後にまとめて記載しているものです。		

番号	委員名	資料名
2	入江 龍夫 委員	2024(令和 6)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第 24 頁	

【意見・質問】

「生活系ごみ有料化に向けた検討」の中で、有料化の具体的な検討項目がありましたら、ご教示願います。例えば、①ゴミ袋の値上げ ②住民税にごみ収集費用を上乗せしての徴収など。

【回答】

成田富里いずみ清掃工場への搬入量は、年々減少傾向にあり、分別の徹底を図ることが、ごみの減量化・再資源化を進める上で大変重要であると考えており、これまで可燃ごみとして収集されていたプラスチック製容器包装や雑がみの適正な分別の促進など、一層のごみの減量化と資源化に取り組んでいるところです。

現在、「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」に基づいて、一般廃棄物処理手数料について検討しているところであり、ごみの有料化は、ごみの排出抑制効果が期待される一方で、有料化による料金設定や徴収方法などの仕組みづくりが新たに必要となることなど課題も多くあります。

引き続き県内及び周辺自治体の状況や、ごみの搬入量の推移を注視しながら、ごみの有料化につきましては慎重に検討してまいります。

番号	委員名	資料名
3	入江 龍夫 委員	2024(令和 6)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第 34 頁	

【意見・質問】

「公共下水道の整備推進」に関して、水道管や下水管のメンテナンスや耐震対策について、成田市としてはどのような計画があるのでしょうか。

水道管、下水管の劣化に伴う水漏れによる道路陥没事故が、多数報道されておりますので、参考までにお尋ねいたします。

【回答】

上水道管路につきましては、「水道事業管路点検マニュアル」に基づき、日常点検を行っており、耐震化対策は、「水道事業施設更新計画」に基づき、重要度の高い管路や老朽化により漏水発生の危険度が高い管路などから耐震化工事を行っております。

下水道管路のメンテナンスについては『成田市下水道ストックマネジメント計画』、耐震対策については『成田市下水道総合地震対策計画』に基づき計画的に工事を実施しております。

番号	委員名	資料名
4	菅澤 麗子 委員	2024(令和 6)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第 14 頁	

【意見・質問】

「雑がみリサイクルのおねがい」について。

清掃工場に持ち込まれた可燃ごみの約半分が「資源物」であったとのことで分別が進んでいない結果となっていました。

特に雑紙については、雑紙袋は枚数、配布が限定されていてどのような形でまとめ、排出したらいいのかわかりづらい点もありました。

ここに紹介されている、「カンタンな集め方」の説明はとても分かりやすく是非市民に周知していただきたいと思います。

第 5 頁のリサイクル率の結果をみても、近年は頭打ち感があり目標達成の為に「雑紙」のリサイクルに力を入れていただきたいです。

「資源ゴミ」は、ゴミの命名はやめて、例えば「エコ資源」とか「リサイクル素材」等呼び方を変えてみるのも 1 つの方法と思います。

小山市などでは、「燃やすしかないゴミ」の表記に替えてたことで市民の意識改革に一役買っている、との事例もあります。

ご検討をお願いいたします。

【回答】

雑がみのリサイクルにつきましては掲載しているチラシや「ごみの分別ガイドブック」や「資源物とごみの分け方・出し方パンフレット」などを配付し、引き続きリサイクル可能な資源物の分別の啓発を図ってまいります。また、市民の皆様が適正な分別を行っていただける方法について他市の有効な事例など引き続き調査検討してまいります。

番号	委員名	資料名
5	菅澤 麗子 委員	2024(令和 6)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第 18 頁	

【意見・質問】

「外国人居住者に対する分別徹底の推進」について。

ゴミの分別のポスターを多国語表記されているのは、大変いいと思います。外国人が増えた地区では、以前と比べポイ捨て等が多くみられるように思います。以前はゴミなど落ちていなかった歩道も、今は毎日お菓子の袋や飲み物のカップなどを拾っても 翌日には又捨てられていて、イタチごっことなっているのが現状です。

ゴミの分別、以前に「ポイ捨て厳禁」「ゴミはゴミ箱へ」等の多国語表記を作成し、外国の方が多くみられるスーパーやコンビニなどに協力していただき、掲示してもらったらいかがでしょうか。

ご検討をお願いいたします。

【回答】

市では地域の状況に応じて、自治会などごみ集積所を管理されている方に「資源物とごみの分け方・出し方」の外国語版パンフレットなどを配布し、外国人の方も含め住民の皆様への啓発にご協力をお願いしております。

さらに、外国人が転入された際には、市のごみ袋と併せて、外国語版のパンフレットや説明書等の配布を行っている他、多文化交流フェスティバル等のイベントにおいてやさしい日本語のパンフレットも加えて配付をしております。

今後も、様々な機会を通じ、外国人の方も含め市民の皆様にごみの正しい分別や排出ルール、ポイ捨ての禁止などについて周知するとともに、効果的な方法についても検討してまいります。

番号	委員名	資料名
6	藤村 葉子 委員	2024(令和 6)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第 1 頁	
【意見・質問】 些末なことです。図 1 の見出しのみ図 1.とドット (.) がついています。図 2 や図 3 にはついていません。		
【回答】 図 1 の見出しのドットを削除しました。		

番号	委員名	資料名
7	藤村 葉子 委員	2024(令和 6)年度 成田市一般廃棄物処理基本計画年次報告書
該当頁	第 14 頁	

【意見・質問】

第 14 頁に「雑がみリサイクルのおねがい」の図が掲載されていますが、同じところに「プラスチック容器包装等のリサイクルのお願い」というパンフを載せてはどうですか？ 今無いのならば、今後作成してはどうですか？

プラスチックの問題は世界的にも重要視されており、また、成田市ではエコオフィスアクションにおける一般廃棄物溶融分の CO2 が削減できない原因が可燃ごみ中のプラスチックごみの比率が高いためと聞いております。プラスチックごみ全体の削減も図るべきですが、現状ではプラスチック容器包装の分別回収の徹底が重要と思われます。

【回答】

プラスチック容器包装の分別チラシ（別添）もございますが今回はページの都合上、掲載は見送らせていただきます。

限られた資源を有効活用し廃棄物の減量化と共に資源の循環利用を促し、持続可能な社会を構築するためにもプラスチック製容器包装の分別は重要と考えておりますので、引き続き分別への協力について周知を図ってまいります。